

●日本及びその周辺での主な地震活動

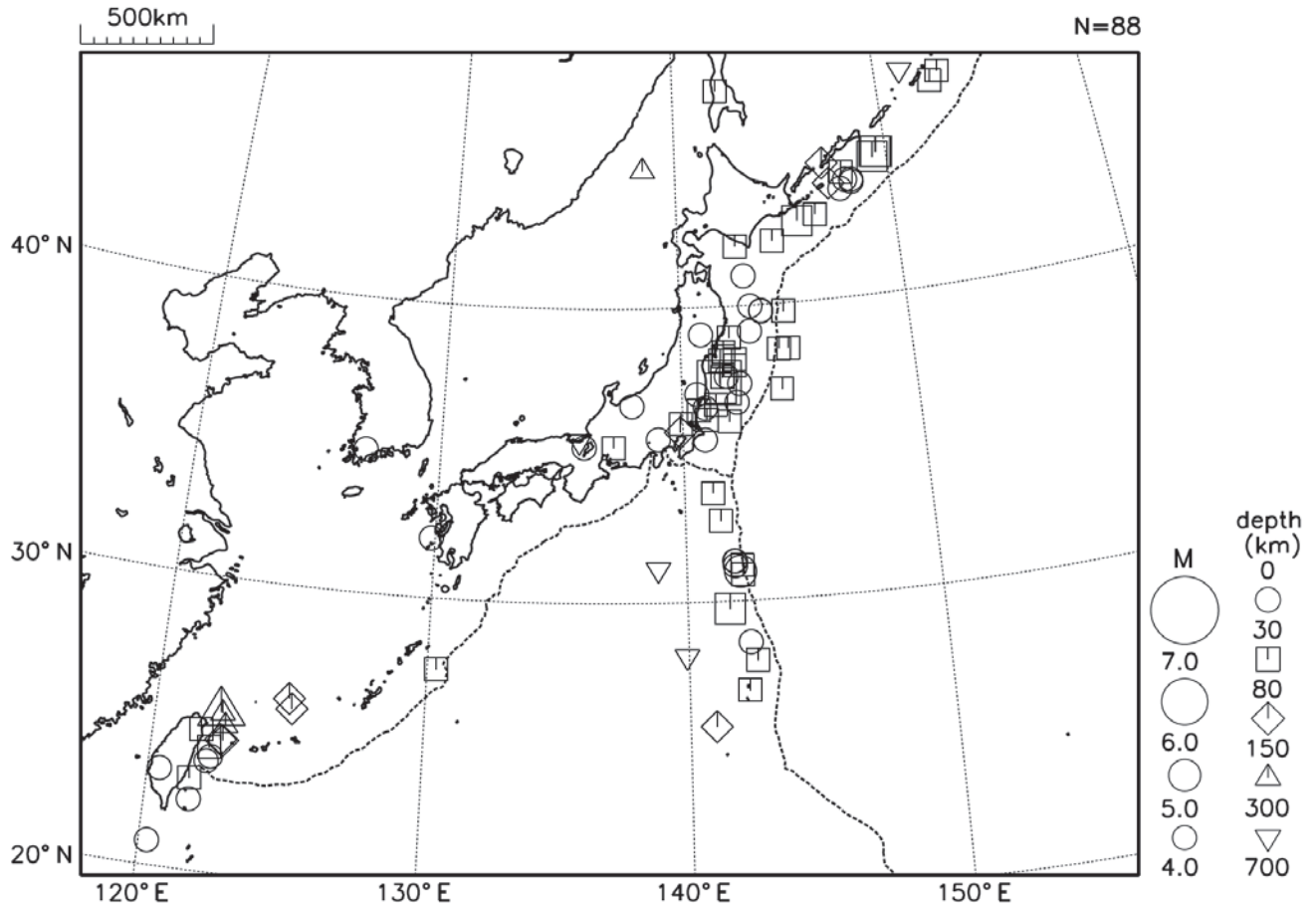


図 1 平成 26 年 12 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

平成 26 年（2014 年）12 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 166 回（11 月は 267 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 88 回（11 月は 82 回）であった。

12 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。12 月中に震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった。（11 月は震度 5 弱以上を観測した地震は 2 回あった。津波を観測した地震はなかった）。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的に見て多少の増減を伴いつつ次第に低下してきており、12 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 2 回（11 月は 3 回）であった。

表 1 平成 26 年 12 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	12 3 01 00	福島県中通り	4.3	—	・ ・ ・ ・	3：福島県 平田村永田＊	4、12
2	12 3 23 19	愛知県西部（注 6）	4.2	—	・ ・ ・ ・	3：岐阜県 恵那市上矢作町＊ など 1 県 3 地点	4、18
3	12 11 06 03	石垣島北西沖	6.1	6.1	M ・ ・ ・	2：沖縄県 石垣市平久保 など 1 県 9 地点	4、26
4	12 11 15 07	山梨県東部・富士五湖	4.3	4.4	・ ・ S ・	4：神奈川県 山北町山北＊ など 1 県 3 地点	4、19
5	12 18 03 45	宮城県沖	4.6	—	・ ・ S ・	4：宮城県 南三陸町志津川	5、13
6	12 19 13 47	釧路沖	5.3	5.3	・ ・ ・ ・	3：北海道 根室市厚床＊	5、8
7	12 20 18 29	福島県沖	6.0	5.9	M ・ S ・	4：福島県 浪江町幾世橋 など 1 県 3 地点	5、14
8	12 22 01 17	長野県北部	4.4	—	・ ・ ・ ・	3：長野県 小川村高府＊ など 1 県 6 地点	5、20
9	12 25 08 06	福島県沖	5.6	5.3	・ ・ ・ ・	3：福島県 南相馬市小高区＊ など 3 県 13 地点	6、15
10	12 25 20 32	茨城県南部	4.0	—	・ ・ ・ ・	3：茨城県 小美玉市小川＊ など 1 県 4 地点	6、21
11	12 26 22 30	滋賀県北部	4.2	—	・ ・ S ・	4：滋賀県 大津市木戸市民センター	6、23
12	12 30 19 23	岩手県内陸南部	4.2	—	・ ・ ・ ・	3：岩手県 奥州市衣川区＊	6、16

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）M_w欄の「—」はM_wが求められていないことを示す。

（注 4）M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注 6）情報発表に用いた震央地名は「岐阜県美濃東部」である。

